

鷹匠展

開催期間

5月18日(木)

～6月18日(日)



『絵本鷹かがみ』より 鶴御成の様子



「桜に鷹」 葛飾北斎

鷹狩りにまつわる品々を見ながら、日本の伝統的狩猟の一つである鷹狩りに触れてみませんか？

歴史講座「鷹匠」 —日本人が愛した鷹—

講師 吉田流 鷹匠 西尾俊通氏

鷹狩りは天皇、公家、武家によって愛され、守り育てられてきました。鷹狩りが特に愛された江戸時代における「鶴御成」や、庄屋屋敷との関係について、吉田流 鷹匠 西尾俊通氏にお話いただきます。

鶴御成とは 鷹狩りの一種で、特に鶴を獲るもの。獲った鶴は朝廷などに献上された。江戸時代には徳川将軍家によって、最も厳かな鷹狩りとして確立した。このときはナベヅル（鶴の一種）が主な獲物とされていた。

日時 6月4日(日) 13時～15時
定員 40名(申込先着順) 参加費無料
申込 電話もしくはウェブサイト内お問い合わせフォームにて
※5月16日(火) 9時30分より受付

西尾俊通氏プロフィール

- 1975年 日本鷹狩りクラブの鷹匠 丹羽有得氏に師事
- 現在 環境コンサルタント会社の依頼を受け、猛禽類などの調査に従事

主催／お問い合わせ

旧河澄家 (東大阪市指定文化財)

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39

TEL & FAX 072-984-1640

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>

指定管理者 株式会社 アスウェル (TEL 072-939-7861)

交通アクセス

- ・近鉄奈良線「石切駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より 徒歩約20分
- ・近鉄奈良線「瓢箪山駅」又は近鉄けいはんな線「新石切駅」より
- 近鉄バス「四條畷行」又は「住道駅前」乗車「南日下」バス下車 徒歩約15分
- ※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。

